

## 平成 23 年度一般会計補正予算（第 6 号：東日本大震災津波関連）概要

### 〔専決処分〕

〔一般会計〕

（単位：百万円、％）

区 分		予 算 額	財 源 内 訳			
			国 庫	県 債	その他	一 般
平成 23 年 度	現 計 予 算 額	1,137,700	335,333	118,054	223,347	460,966
	補正予算額（第 6 号）	2,265				2,265
	補正後現計予算額（A）	1,139,965	335,333	118,054	223,347	463,230
平成 22 年度 6 月現計予算額（B）		699,105				
比 較	増減額（A）－（B）	440,860	23 年度の大震災津波関係予算の累計：443,324 百万円 22 年度 7・8 号補正を含めた累計：456,751 百万円			
	増減率（％）	63.1				

（注）精査の結果、計数に異同を生ずることがあります。  
 内訳は、四捨五入の関係で一致しない場合があります。

### 1 専決処分の内容

牛の「出荷制限」に関する追加対策として、関係団体による出荷遅延牛の実質買い上げを支援するほか、暫定許容値を超える牧草等の処分に要する経費等を計上

### 2 事業名及びその概要

- 肉用牛肥育経営緊急支援事業費補助（1,803 百万円）  
 出荷遅延牛を対象に「実質買い上げ」方式（支援金の交付）により肥育農家を支援
- 利用自粛牧草等処理円滑化事業費補助（194 百万円）  
 畜産農家が利用できず保管している暫定許容値を超過している牧草・稲わらの処分を支援
- 県産牛肉安全安心確立緊急対策事業費（268 百万円）  
 農家ごとの牛の出荷制限の解除に係る全戸検査及び全頭検査の対象を拡大

## 牛の「出荷制限」に関する追加対策について

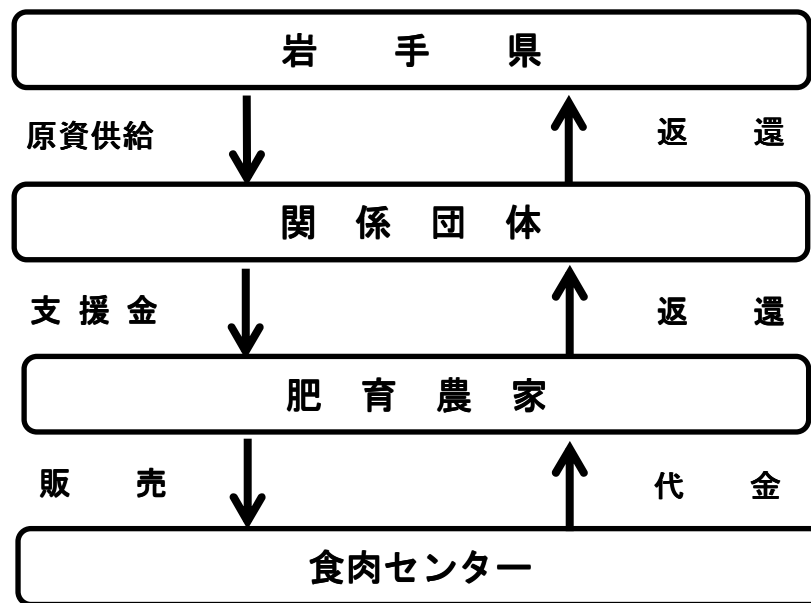
### 1 肉用牛肥育経営緊急支援事業費補助（予算額1,803百万円）

#### (1) 事業の趣旨

牛の出荷制限等に伴う出荷遅延により、資金繰りが悪化している肥育農家の経営継続を支援するため、関係団体による出荷遅延牛を対象とする「実質買上げ」（支援金の交付）に要する原資を供給

#### (2) 事業の内容

- ・ 県は、事業実施主体となる関係団体に原資を供給
- ・ 関係団体は、肥育農家に出荷遅延牛を対象とする支援金を交付
- ・ 肥育農家は、支援対象牛の販売時、東京電力による賠償時に支援金を返還



### 2 利用自肅牧草等処理円滑化事業費補助（予算額194百万円）

#### (1) 事業の趣旨

粗飼料の暫定許容値を超過した牧草及び稲わらの処分（焼却・埋却等）を支援

#### (2) 事業の内容

牧草の利用自肅を要請した5市町村の牧草（約2万6千トン）、原発事故後に収集し畜産農家が保管している稲わら（約600トン）の運搬・処分費用を、関係市町村に助成

※具体的な処分計画は、今後、地元市町村・関係団体と調整。なお、稲わらの処分は、国から処分方法の指針が示され次第着手

### 3 県産牛肉安全安心確立緊急対策事業費（補正予算額 268 百万円）

#### (1) 事業の趣旨

安全安心な県産牛肉の供給体制を確立するため、畜産農家に対する適切な飼養管理の徹底及び全戸・全頭検査の実施等による安全管理体制を整備

#### (2) 補正の内容

農家ごとの牛の出荷制限の解除に係る全戸検査及び全頭検査の対象の拡大に伴い、放射性物質の検査委託料などを増額